

いつでも



どこでも



何でも



SSF アクティブ SSF チャレンジ SSF スポーツで元気なまちづくり

SSFアクティブチャレンジ～スポーツで元気なまちづくり～は、
運動・スポーツを通じた健康づくりや、まちづくり関係者のコミュニティづくり、
地域の課題解決のきっかけとして活用していただく事を目的とした、
新たな住民総参加型のプログラムです。



住民総参加の運動・スポーツプログラムの実施を支援

いつでも

毎年**4月1日～1月31日**
の期間であれば、
開催期間は自由!

どこでも

開催自治体内であれば、
場所は
どこでもOK!

何でも

運動・スポーツであれば、
どんな種目・
競技でもOK!



スポーツで地域の**社会課題の解決**にチャレンジする

住民総参加プログラムの実施を支援

(例えば)



障害理解の
促進

在住外国人との
交流



働き世代の
まちづくりへの参画

子育て支援



防災意識の
向上



詳しくはこちら ▶



2025年度からスタートする SSFアクティブチャレンジの 実施自治体を募集します。

実施期間

2025年4月1日～2026年1月31日の期間で自由に設定

実施例)

デイリー実施 …… 5月28日など

ウィークリー実施 …… 5月26日～6月1日など

マンスリー実施 …… 毎月最終水曜日など

実施主体

各自治体の実行委員会

行政のスポーツ課・健康福祉課・観光課等、スポーツ関連団体、商工会、学校、町内会などで構成

種目・競技

運動・スポーツに関するプログラムであれば、種目・競技は不問

SSFアクティブチャレンジ実施に必要な経費を総額の80%まで助成

プログラムI

住民 総参加型

要件

- 1 性別、年代問わず、住民誰もが気軽に参加できるよう、対象者、実施時間、実施場所が異なる複数のスポーツプログラムを実施する。
- 2 住民総参加を目指して住民に広く呼び掛ける。
- 3 運動・スポーツを実施していない人を対象としたプログラムを実施する。
- 4 期間中の参加者数(のべ参加者で可)を集計する。
- 5 事業の実施にあたり実行委員会を組織する。(委員長は首長でなくてもよい)

助成金 最大 **200,000円**

プログラムII

社会課題 解決型

要件

- 1 プログラムIの要件を満たす住民総参加型のプログラムを実施する。
- 2 住民総参加プログラムのうち1つ以上を、スポーツを通じて地域の社会課題の解決に寄与するプログラムとして実施する。

※新規プログラム、または既存プログラムの拡充が助成対象。

助成金 人口35,000人未満 > 最大 **500,000円**

人口35,000人以上 > 最大 **600,000円**

※ プログラムIを実施する場合、助成金支給対象期間は1年のみです。2年目以降はプログラムIIへの移行をご検討ください。

